

# プラチナムガードSD効果テスト 2023/1/19

|       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 日 時   | 2023年1月19日 木曜日 14:00～翌8:00       |
| 検査場所  | KOKOHOTEL名古屋栄                    |
| 検 査 薬 | プラチナムガードSD 4倍希釈液                 |
| 検査機器  | ハイジーナ製 迅速菌検査測定用 高感度ルミノメータ EnSURE |
| 検査試薬  | ハイジーナ製 UltraSnap ATPふき取り検査用試薬    |

## 【検査方法】

1. 不特定多数の方が触れる場所を想定【①ドアノブ(外側) ②クローゼット ③トイレのドアノブ(外側) ④浴室スイッチ ⑤便座 ⑥冷蔵庫 ⑦椅子の背もたれ ⑧リモコン(裏側) ⑨ソファ(肘掛け) ⑩受話器 ⑪エレベーター(押しボタン) 】
2. 各対象箇所を試薬で採取し検査機で検査
3. 各対象箇所にプラチナ除菌水(仮)を噴霧及び拭き取りし、30分後に再度同じ箇所を採取し検査
4. 各対象箇所の片側に菌塗布(乳酸菌等、他多種菌)で菌を付着 (\* 菌:乳酸菌等多種菌配合したオリジナル菌)
5. 100分後 菌非付着側と菌塗布側を採取し検査
6. 13時間後 菌非付着側と菌塗布側を採取し検査

### \*ATPとは

すべての動植物の細胞内に存在するエネルギーで、食物・細菌・カビやその他微生物にもATPが含まれています。このATP値が高いという事は、菌が繁殖しやすい環境だということです。



EnSUREはSystemSURE PLUSの感度を約2倍にしたアップグレードモデルです。Microsnapの測定により適しています。

SupersnapでのATP検査を行えば、標準のSystemSURE PLUS/Ultraspapの組み合わせに比べて約10倍感度での検査が可能です。

医薬品・化粧品製造工程など、より高い清浄度の求められるポイントでの検査に推奨されています。

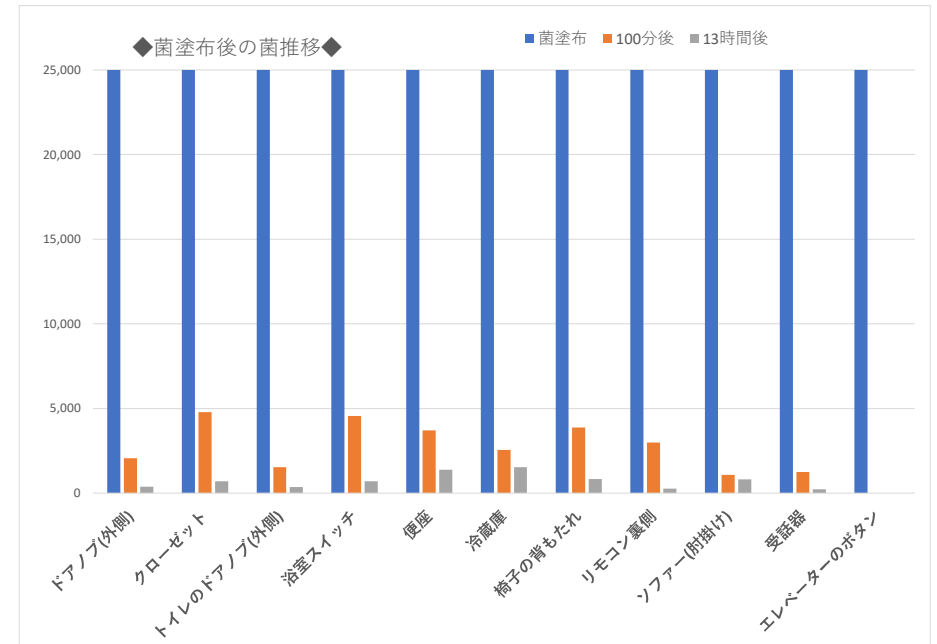
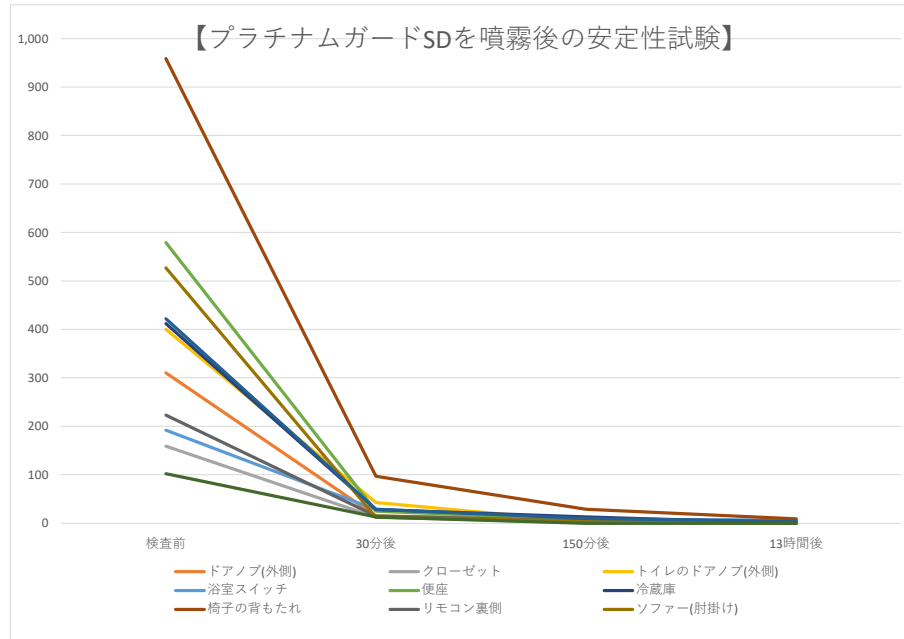
### 今回使用したキッド・菌(数値)



## 安定性試験結果一覧

| No | 1.検査対象箇所     | 2.検査前 | 3.本剤噴霧後<br>(30分後) | 5.本剤噴射後<br>(100分後) | 6.本剤噴射後<br>(13時間後) | 4.菌塗布                                | 5.噴霧後<br>100分 | 6.噴霧後<br>13時間後 |
|----|--------------|-------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------------------------|---------------|----------------|
|    |              | ATP量  | ATP量              | ATP量               | ATP量               | 菌数<br><br>(個)<br>* 5,000<br>x<br>5回塗 | ATP量          | ATP量           |
| 1  | ドアノブ(外側)     | 310   | 15                | 8                  | 3                  | 25,000<br>(個)<br>* 5,000<br>x<br>5回塗 | 2,079         | 380            |
| 2  | クローゼット       | 159   | 12                | 1                  | 1                  |                                      | 4,787         | 702            |
| 3  | トイレのドアノブ(外側) | 400   | 43                | 3                  | 1                  |                                      | 1,545         | 358            |
| 4  | 浴室スイッチ       | 192   | 28                | 8                  | 6                  |                                      | 4,575         | 712            |
| 5  | 便座           | 579   | 25                | 7                  | 2                  |                                      | 3,709         | 1,391          |
| 6  | 冷蔵庫          | 412   | 28                | 13                 | 0                  |                                      | 2,552         | 1,532          |
| 7  | 椅子の背もたれ      | 959   | 97                | 29                 | 9                  |                                      | 3,890         | 848            |
| 8  | リモコン裏側       | 223   | 15                | 4                  | 3                  |                                      | 2,995         | 277            |
| 9  | ソファ(肘掛け)     | 527   | 12                | 4                  | 0                  |                                      | 1,089         | 817            |
| 10 | 受話器          | 422   | 29                | 10                 | 4                  |                                      | 1,263         | 236            |
| 11 | エレベーターのボタン   | 102   | 13                |                    |                    |                                      |               |                |

※ 塗布したスタンプ菌数は5,000x5回(係数)

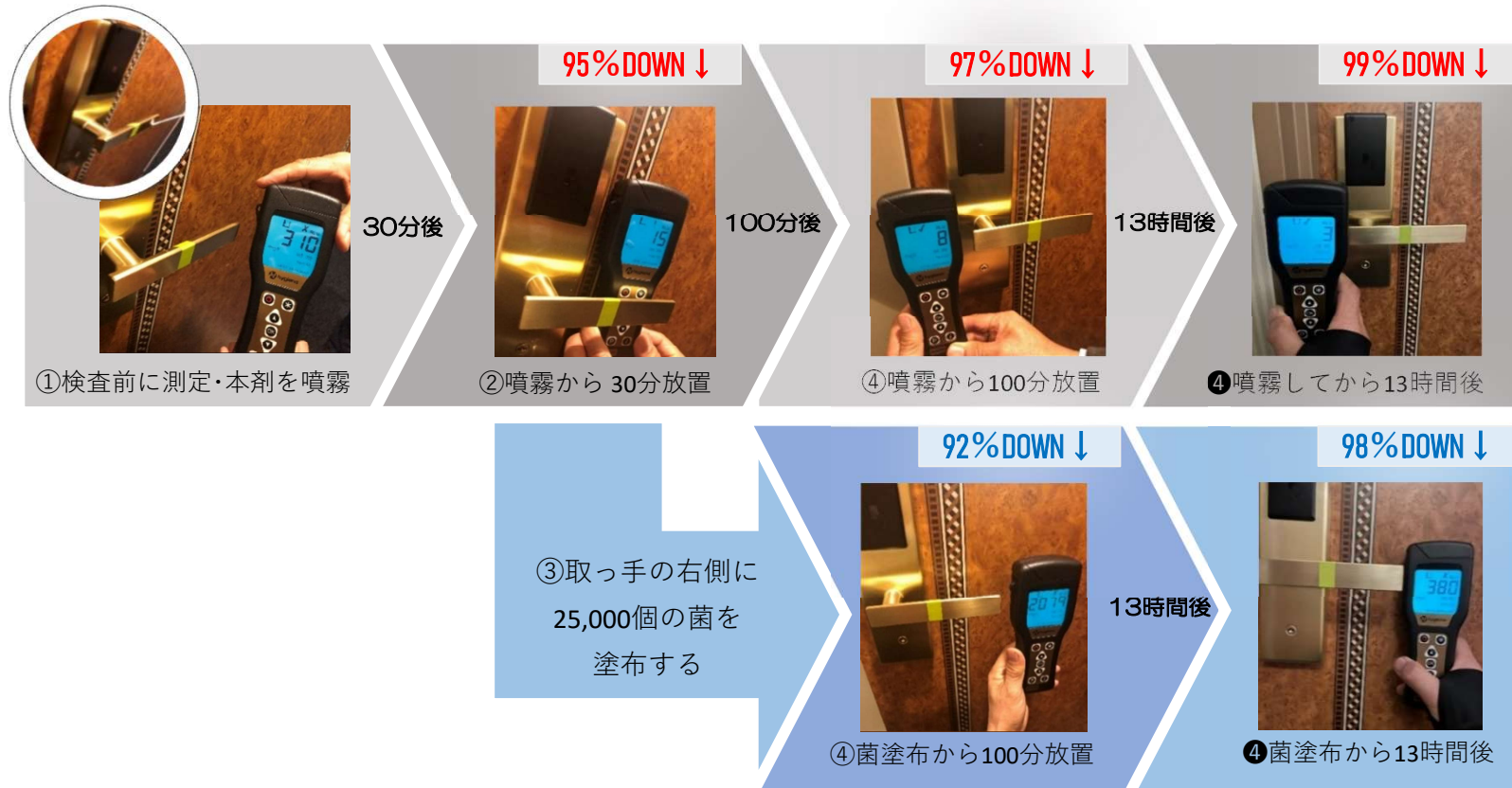


## 安定性試験：客室の外扉（取っ手）



### 【検証方法】

- ① マスキングテープで区切り、検査前数値を測定した後、プラチナムガードSDを噴霧し、拭き取った後放置する。
- ② 噴霧から30分後のATP量を測定する。
- ③ 検証部右側に菌塗布し、放置する。＊左側は菌無しのまま検査
- ④ 菌有・なしの左右を噴霧から100分後のATP量を測定する。
- ④ 噴霧から13時間後のATP量を測定する。



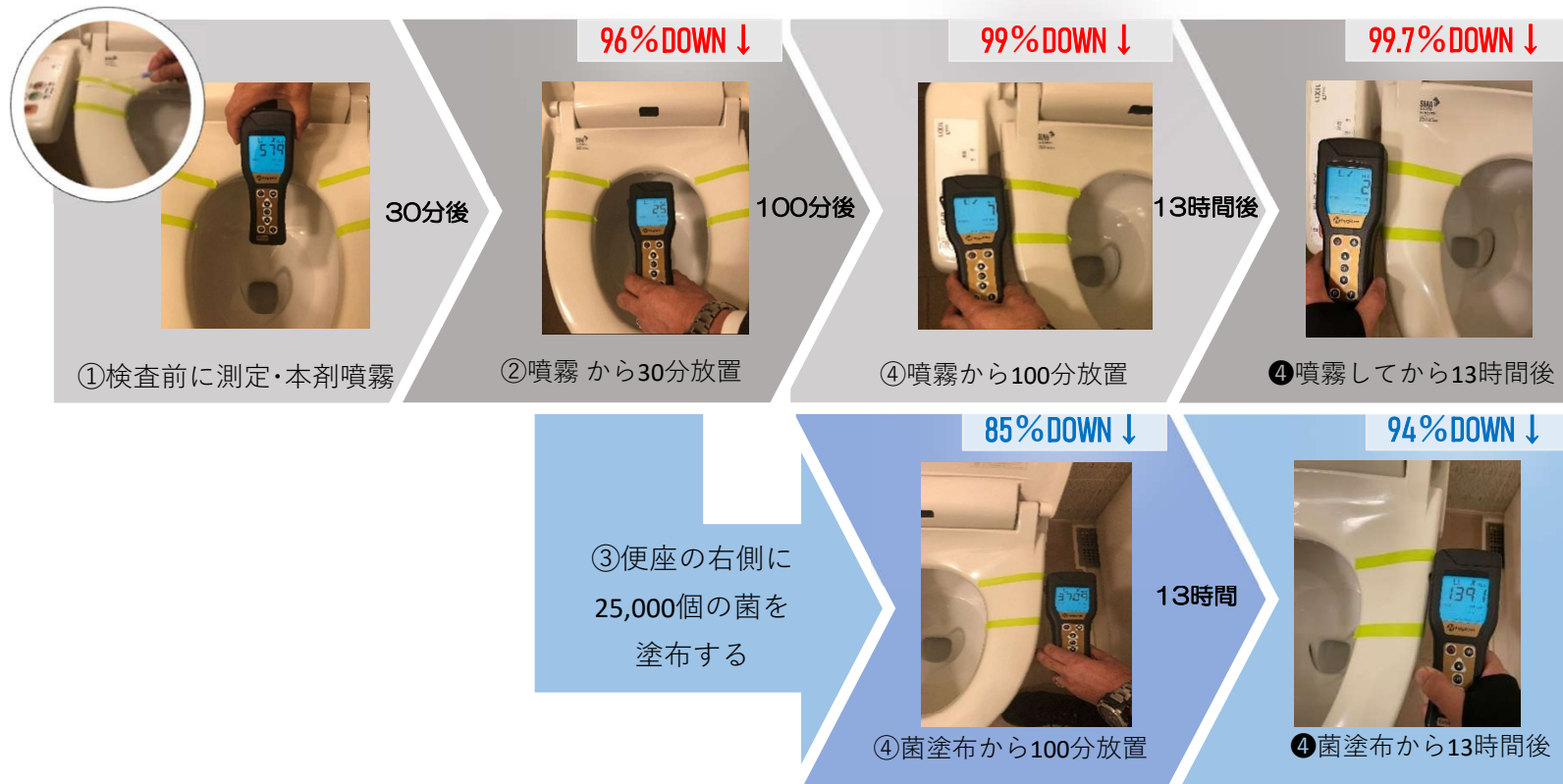
↑触媒機能による数値低下が立証できました↑

## 安定性試験：便座シート



### 【検証方法】

- ① マスキングテープで区切り、検査前数値を測定した後、プラチナムガードSDを噴霧し、拭き取った後放置する。
- ② 噴霧から30分後のATP量を測定する。
- ③ 検証部右側に菌塗布し、放置する。\*左側は菌無しのまま検査
- ④ 菌有・なしの左右を噴霧から100分後のATP量を測定する。
- ④ 噴霧から13時間後のATP量を測定する。



↑ 触媒機能による数値低下が立証できました ↑

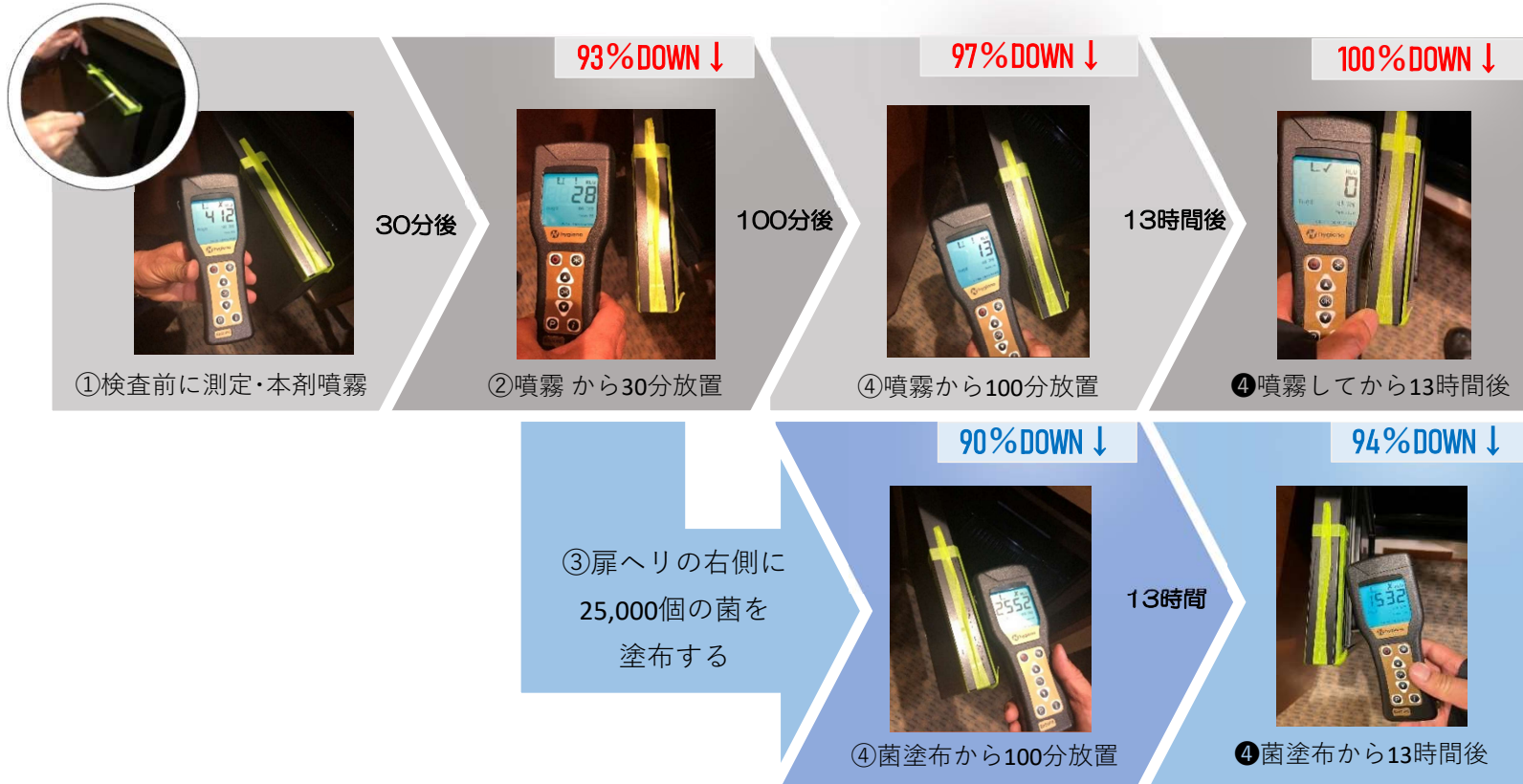


## 安定性試験：冷蔵庫の開閉部



### 【検証方法】

- ① マスキングテープで区切り、検査前数値を測定した後、プラチナムガードSDを噴霧し、拭き取った後放置する。
- ② 噴霧から30分後のATP量を測定する。
- ③ 検証部右側に菌塗布し、放置する。＊左側は菌無しのまま検査
- ④ 菌有・なしの左右を噴霧から100分後のATP量を測定する。
- ④ 噴霧から13時間後のATP量を測定する。



↑触媒機能による数値低下が立証できました↑